

山行報告書

作成:2006年8月3日

愛知岳連 岡崎山岳会

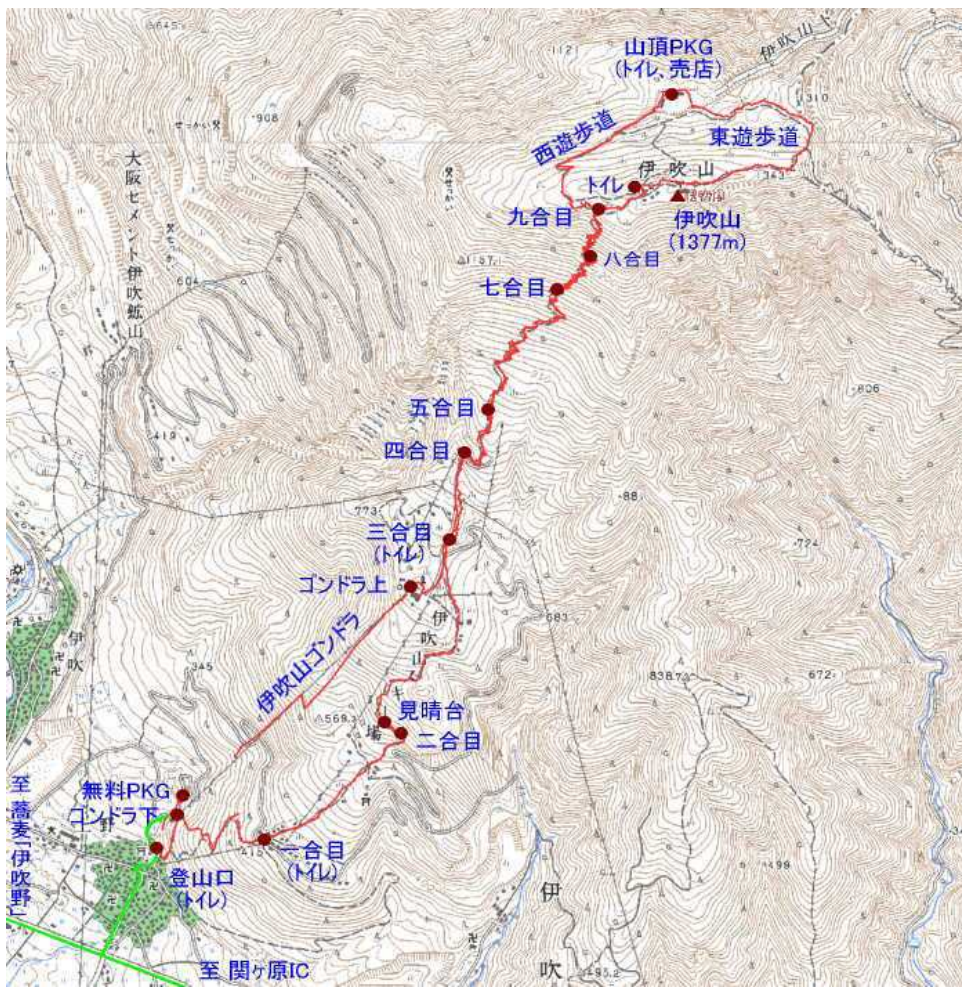
山名[山域]	伊吹山(1377m) [滋賀]	目的[方法]	お花見
期間	2006年7月30日(日)	形態	日帰りハイキング
参加人数	4人		

行動記録:

7/30(日) 曇り時々晴れ(山頂は霧)、微風、24 @岡崎

岩津市民 C(500) =0:25= 豊田 IC(525) =0:45= 養老 SA(610,640) =0:10= 関ヶ原 IC(650)[¥1,100] =0:10= コンビニ FM(700,705) =0:05= ゴンドラ下 PKG(710,725) -0:30- 一合目(755,805) -0:25- 二合目見晴台(830,840) -0:30- 三合目(910,920) -0:25- 五合目(945,955) -0:30- 七合目(1025,1035) -0:20- 八合目(1055) -0:30- 伊吹山(1125,1230) -0:50- 山頂 PKG(1320,1330) -0:30- 九合目(1400) -0:50- 五合目(1450) -0:15- ゴンドラ上(1505,1515) +0:10+ ゴンドラ下 PKG(1525,1535) =0:10= 薬草風呂「ジョイ伊吹」(1545,1640) =0:05= 蕎麦「伊吹野」(1645,1730) =0:30= 関ヶ原 IC(1800) =0:05= 養老 SA(1805,1815) =0:50= 豊田 IC(1905) [¥1,100] =0:30= 岩津市民 C (1935)

概念図:



日誌:

ゲストさんを迎えて、伊吹山へ日帰りハイキングを計画した。暑さを覚悟して出かけたが、六合目辺りから上は霧が掛かり、珍しく涼しい夏の伊吹山を味わった。

伊吹山ゴンドラの経営がピステジャパン伊吹に代わり、ゴンドラ下の従業員駐車場が拡張され無料駐車場(7/15~10/29)になっていた。

登山口から一合目までの林間の登山道は、水害の痕の荒れたままの状態が残り、かつての落ち着いた雰囲気を感じられなくなった。

一合目からは日当たりのよい南斜面を登る。二合目を過ぎた辺りからお花が賑やかになってくる。三合目はユウスゲが咲き誇っている。2週間前に比べ随分華やかになった。また、新しく水洗トイレが設置されていた。

五合目から急斜面のジグザグ登りとなる。これまで見えていた琵琶湖や霊仙山が霞んでくる。自分達が雲の中に入っていくからだ。ゲストさんも快調に登っている、初めての山登りというのに頼もしい。ヤマホタルブクロ、オオバギボウシ、クサフジ、イブキジャコウソウ、メタカラコウなどが次々と歓迎してくれる。

山頂で定番の焼きそばを作り、まだシャーベット状のビールで乾杯！終始雲の中で白山展望は叶わなかったが、東遊歩道、西遊歩道を巡って、山頂のお花畑を堪能した。クガイソウ、オオバギボウシ、ウツボグサ、キンバイソウ、ノアザミなどが勢いで、カラムツソウはチラホラ咲き、1週間から10日後が見頃と“伊吹山の主”が教えてくれた。

感想:

さすが花の伊吹山、たくさんのお花で華やかでした。大人しい黄色のユウスゲが、緑の野で風と戯れるのが印象的でした。それにゲストさんのこれからの活躍が楽しみになりました。